



梅島小だより

「運動会はパワースポット」

校長 江原 敦史

今年度の運動会が無事終わりました。

今回は天候に恵まれず、2回に分けての開催となりましたが、たくさんの方にご参観いただき、子どもたちはとても張り切って演技をすることができました。

皆様の温かいご声援とご協力に、心より感謝申し上げます。

ご参観くださったあるご来賓の方が、演技をご覧になってこうおっしゃいました。

「運動会って『パワースポット』みたいですね。子どもたちの一生懸命な姿を見て、私もたくさん元気もらいました。ありがとうございました」

なんて素敵なお言葉だろうと思いました。

運動会当日、多くのご参観の方々が、子どもたちの演技にたくさんの拍手や声援を送ってくださいました。子どもたちはその拍手や声援を受けて、一生懸命がんばりました。

子どもたちの一生懸命な姿に、見ている方々が元気を感じて下さっているということは、とてもありがたいことだと思います。

子どもたちは日々、一生懸命学習に取り組んだり、様々な活動に取り組んだりしています。

また、大きな行事では、日頃の成果を発揮したり、それ以上の思わぬ力を出したりすることもあります。

それは、私たち教師も含めて子どもたちに関わる多くの方が、子どもたちを温かく見守り励ましているからだと感じています。

子どもたちが、学習に一生懸命取り組んだり、自分の力を最大限発揮しようと努力したりできるように、ふだんから子どもたちを励ましたり、意欲的な姿勢を引き出したりすることが大切なのだと、ご来賓のお言葉から改めて感じました。

今月は展覧会があります。

展覧会でも、子どもたちが一生懸命作った作品から、ご参観の皆様がいろいろなことを感じ取って下さったら幸いです。

よろしく願い申し上げます。